

平成30年度 事業計画

当協会は、本道における体育・文化及び産業の普及振興を図り、道民の福祉の向上を目的とし、次の各種4事業を行う。

① スポーツ普及振興を図るため、施設を有効に活用し、「生涯スポーツ」をコンセプトとする各種スポーツ教室を実施するほか、施設を利用した各種スポーツ競技会や大会等を主催、共催及び後援する。

また、② 生活文化の向上を図るため、一般財団法人の性格を活かした各種事業を実施する。

税法上の課税対象となる収益事業については、③ 施設の管理運営を行う道からの指定管理業務及び④ その他の収益事業としてイベント事業等及び物品販売・貸出・飲食のサービス事業等を適切に行い、体育文化の向上及び産業の発展・振興に努める。

平成30年度から平成33年度までの4年間を対象とする、4回目の指定管理者（候補者）に選定されたので、これまでに引き続き2施設（道立真駒内公園、道立野幌総合運動公園）の指定管理業務の適切な対応に努める。

（主な事業）

I スポーツ普及振興事業

- 1 各種スポーツ教室の開設
- 2 各種スポーツ競技会・大会等の開催及び後援

II 生活文化向上事業

- 1 生活文化向上に係わる各種事業の実施

III 施設管理運営事業

- 1 北海道立真駒内公園の公園施設の指定管理業務
- 2 北海道立野幌総合運動公園の公園施設の指定管理業務

IV その他収益事業

- 1 物品販売・貸出及び飲食事業

【Ⅲ 施設管理運営事業】

1. 北海道立真駒内公園の公園施設の指定管理業務

(1) 真駒内公園

区 分	期別	期 間	内 容
1. 公園の利用計画	夏期	4月～11月	・一般利用(散策、遠足、ジョギング、マラソン等) ・自由の広場(少年野球、ソフトボール、グランドゴルフ等)
	冬期	12月～3月	・一般利用(散策、歩くスキー)
2. 施設の管理			・芝生(芝刈、施肥、エアレーション等)、樹木(剪定、支柱補強、生垣刈り込み、冬囲い等)の維持管理 ・清掃、警備(園内巡回)等 ・ジョギングコース、歩くスキーコース(協働) ・有料駐車場 4月29日～11月3日(土、日、休日) ・札幌市南区少年軟式野球連盟と協働で、自由の広場の草刈作業を実施

(2) 屋内競技場

区 分	期別	期 間	内 容
1. 競技場の利用計画 (1)本館	夏期	4月上旬～11月下旬	・個人及び一部利用(バドミントン、卓球、ソフトテニス等)
	冬期	12月中旬～2月下旬	・個人利用(スケート)
	通年	4月1日～3月31日	・個人利用(ウェイトトレーニング) ・個人利用(ランニングコース…… 2階・1周314m、3階・1周約316m) ・全部利用(アマチュアスポーツの競技会・練習会、研修会・講習会・集会、展示会、その他の催物) ・観覧(一般観覧) ・会議室及び施設設備利用(観客用椅子・放送設備・電光掲示盤等)
(2)附属体育館	通年	4月1日～3月31日	・全部利用 ・個人及び一部利用(バドミントン・卓球・フットサル他)
2. 施設の管理 (1)保守管理等			・電気・機械設備、整氷等の保守業務、清掃、警備業務等 ・施設の修繕等維持管理
(2)休場日			・夏期は第1、第3火曜日 ・冬期は第2・第4火曜日及び12月29日～1月3日
(3)夏期冬期切替整備日			・夏期 平成29年度3月中にフロアパネル敷設作業終了予定 ・冬期 11月下旬(フロアパネル撤去格納) 12月上旬(製氷作業)

(3) 屋外競技場

区 分	期別	期 間	内 容
1. 競技場の利用計画	夏期	4月下旬～11月12日	・個人及び一部利用(テニスコート最大8面、フットサルコート最大4面)
	冬期	12月中旬～2月17日	・個人利用(スケート)
	通年	4月1日～3月31日	・個人利用(トレーニング) ・観覧(一般観覧) ・全部利用(アマチュアスポーツの競技会・練習会、研修会・講習会・集会、展示会、その他の催物) ・会議室及び施設設備利用
2. 施設の管理			
(1)保守管理等			・清掃、電気・機械設備等の保守業務、警備、整氷等 ・施設の修繕等維持管理
(2)休場日			・第1、第3火曜日及び12月29日～1月3日
(3)夏期冬期切替整備日			・夏期 4月1日～4月下旬(多目的運動場の除雪、清掃整備) ・冬期 12月上旬～12月中旬(リンクの整氷) ・夏期 3月上旬～3月31日(多目的運動場の除雪、清掃整備) * 整備期間中は、トレーニング、観覧、会議室のみ利用

2. 北海道立野幌総合運動公園の公園施設の指定管理業務

区 分	期別	期 間	内 容
1. 公園の利用計画			
(1)公園	通年	4月1日～3月31日	・一般利用(散策、遠足、ジョギング、マラソン、歩くスキー等)
(2)水泳プール	通年	4月1日～3月31日 (1月4日～3月9日 まで休止)	・全部利用又は個人利用 (2槽)(競泳・水泳用 50m×22m) (飛込用 22m×22m) (観覧席 1,000名)
(3)メインアリーナ	通年	4月1日～3月31日	・全部利用又は個人利用(バスケットボール2面、ハンドボール 1面、バレーボール 3面、テニス 3面、バドミントン 10面他、観覧席600名)
(4)サブアリーナ	通年	4月1日～3月31日	・全部利用又は個人利用(バスケットボール 1面、バレーボール 1面、テニス 1面、バドミントン 3面)
(5)テニスコート	夏期	4月21日～11月23日	・全部利用又は一部利用(全天候型オムニコート 18面 ベンチスタンド 1,300名、芝生スタンド 800名)
(6)ホッケー・サッカー場 ・人工芝 ・天然芝	夏期	4月21日～11月23日	・全部利用(人工芝 1面)
	夏期	6月1日～10月31日 (芝生の状態により期間の変更あり)	・全部利用(天然芝 1面)
(7)ラグビー場	夏期	6月1日～10月31日 (芝生の状態により期間の変更あり)	・全部利用又は一部利用(天然芝 2面)

区 分	期別	期 間	内 容
(8)軟式野球場	夏期	5月1日～10月31日	・全部利用(両翼 94m、中堅 120m、内野階段スタンド 500名、内・外野芝生スタンド 2,500名)
(9)硬式野球場	夏期	5月1日～10月31日	・全部利用(両翼 98m、中堅 122m、内野RCスタンド 2,000名、内・外野芝生スタンド 7,000名)
(10)陸上競技場 ・トラック ・インフィールド	夏期 夏期	5月1日～11月23日 5月1日～10月31日 (芝生の状態により期間の変更あり)	・全部利用又は個人利用(全天候型ウレタン舗装トラック [400m×8コース]、 インフィールド部分サッカー使用可 芝生スタンド 7,500名収容)
(11)合宿所	通年	4月1日～3月31日	・個人・団体利用(洋室16室80名、和室4室20名 計100名収容)
2. 施設の管理 (1)保守管理等			・清掃、電気・機械設備等の保守業務、警備、園内巡回等 ・施設の修繕等維持管理 ・芝生(芝刈、施肥、エアレーション等)、樹木(剪定、支柱補強、施肥、冬囲い等)の維持管理
(2)休場日			・水泳プール、メインアリーナ、サブアリーナは月曜日及び 12月29日～1月3日 ・合宿所は12月29日～1月3日
(3)整備日			・プールの清掃[3月予定]

収支予算書
 (正味財産増減計算書ベース)
 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	実施事業等会計		その他会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	スポーツ普及振興事業	生活文化向上事業	施設管理運営事業等			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 基本財産運用収益						
基本財産利息収入	-	-	-	1	-	1
② 特定資産運用収益						
特定資産利息収入	-	-	-	1	-	1
③ 施設管理業務費収益(道負担金)						
地方公共団体負担金収入	-	-	179,452	-	-	179,452
④ 施設管理運営事業収益(利用料金収入)						
施設管理運営事業収入	-	-	209,472	-	-	209,472
⑤ 事業収益						
物品販売事業収入	-	-	867	-	-	867
売上納付料収入	-	-	18,437	-	-	18,437
スポーツ普及振興事業収入	34,462	-	-	-	-	34,462
生活文化向上事業収入	-	93	-	-	-	93
⑥ 雑収益						
受取利息収入	1	-	2	-	-	3
雑収入	-	-	110	-	-	110
⑦ 他会計からの繰入額						
他会計からの繰入額	-	-	-	-	-	0
経常収益計	34,463	93	408,340	2	0	442,898
(2) 経常費用						
① 事業費						
給料手当	16,936	-	67,190	-	-	84,126
臨時雇賃金	2,990	-	18,569	-	-	21,559
福利厚生費	2,810	-	10,955	-	-	13,765
報償費	279	-	-	-	-	279
旅費交通費	-	-	100	-	-	100
会議費	191	29	0	-	-	220
通信運搬費	217	-	1,303	-	-	1,520
減価償却費	133	-	978	-	-	1,111
消耗什器備品費	-	-	-	-	-	0
消耗品費	2,818	226	5,730	-	-	8,774
修繕費	222	100	14,218	-	-	14,540
印刷製本費	862	-	198	-	-	1,060
燃料費	526	-	23,183	-	-	23,709
光熱水料費	862	-	84,644	-	-	85,506
賃借料	842	0	4,211	-	-	5,053
保険料	243	39	1,028	-	-	1,310
広告宣伝費	1,118	-	44	-	-	1,162
諸謝金	18,287	103	0	-	-	18,390
租税公課	-	-	21,284	-	-	21,284
納付金	-	-	0	-	-	0
支払寄付金	-	-	0	-	-	0
委託費	-	-	106,460	-	-	106,460
原材料費	-	-	456	-	-	456
雑役務費	94	103	9,548	-	-	9,745
② 管理費						
役員報酬	-	-	-	8,100	-	8,100
給料手当	-	-	-	580	-	580
臨時雇賃金	-	-	-	981	-	981
福利厚生費	-	-	-	1,213	-	1,213
会議費	-	-	-	54	-	54
交際費	-	-	-	50	-	50
教育研修費	-	-	-	-	-	0
旅費交通費	-	-	-	200	-	200
通信運搬費	-	-	-	6	-	6

(単位:千円)

科 目	実施事業等		その他会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	スポーツ普及振興事業	生活文化向上事業	施設管理運営事業等			
消耗品費	-	-	-	196	-	196
修繕費	-	-	-	0	-	0
印刷製本費	-	-	-	55	-	55
賃借料	-	-	-	1,023	-	1,023
保険料	-	-	-	42	-	42
租税公課	-	-	-	7,106	-	7,106
事故対策費	-	-	-	60	-	60
委託費	-	-	-	2,268	-	2,268
雑役務費	-	-	-	726	-	726
支払利息	-	-	-	1	-	1
雑費	-	-	-	100	-	100
③他会計への繰出額						
他会計への繰出額	-	-	-	-	-	0
経常費用計	49,430	600	370,099	22,761	0	442,890
当期経常増減額	△ 14,967	△ 507	38,241	△ 22,759	0	8
2. 経常外増減の部						0
(1) 経常外収益						0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 14,967	△ 507	38,241	△ 22,759	0	8
一般正味財産期首残高	△ 25,399	△ 1,493	251,737	△ 109,984	0	114,861
一般正味財産期末残高	△ 40,366	△ 2,000	289,978	△ 132,743	0	114,869
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	2,000	0	2,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	2,000	0	2,000
III 正味財産期末残高	△ 40,366	△ 2,000	289,978	△ 130,743	0	116,869